

平成30年度減災対策推進特別委員会報告書 構成(案)

1 付議事件

減災及び防災対策の推進に関すること

2 今年度の調査・研究テーマ

減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方

3 テーマ選定の理由

過去の本委員会においては、地域防災やハード面などに着目した調査・研究テーマが多く取り上げられてきた。昨年度は、市民が主体的に取り組む地域での自助・共助がますます重要になってきていることから、「地域防災力の強化・向上」をテーマに調査・研究が行われた。

今年度は、それらをさらに進めるための情報伝達や広報のあり方という視点から調査・研究を進める。本市は、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの大規模イベントを控えており、それに伴い多くの来浜者をお迎えする。昨今のICT技術の向上に伴い、情報伝達の方法が多様化する中で、市民の方々はもとより、横浜にいらっしゃる国内外の方々に対し、発災時に正確な情報をより早く伝えるにはどうしたらよいか、また、防災意識の向上につながる日ごろからの効果的な広報のあり方などについて、伝える対象者ごと、場面ごとにポイントを置き、減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方についての調査・研究を行うこととした。

4 委員会活動の経緯等

(1) 平成30年6月7日 委員会開催(第1回)

ア 議題

平成30年度の委員会運営方法について  
今年度の委員会運営方法について意見交換を行った。

イ 委員意見概要

(2) 平成30年8月30日 委員会開催(第2回)

ア 議題

平成30年度の委員会運営方法について  
調査・研究テーマを「減災及び防災を推進するための広報・啓発事業」に決定した。

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市施策等について、次のとおり当局から説明を聴取し、その後意見交換を行った。

【説明局】総務局、消防局、教育委員会事務局

(ア)「減災及び防災を推進するための広報・啓発事業」について

ウ 委員意見概要

(3) 平成30年10月5日 委員会開催（第3回）

ア 議題

調査・研究テーマ「減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方」について

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市施策等について、次のとおり当局から説明を聴取し、その後意見交換を行った。

【説明局】総務局、市民局、環境創造局、都市整備局

(ア)「大地震等発生時の情報伝達」について

ウ 委員意見概要

(4) 平成30年11月29日 委員会開催（第4回）

ア 議題

参考人の招致について

イ 委員会開催概要

本委員会の付議事件に関連して、次回委員会において参考人からの意見聴取を行うことを決定した。

参考人：熊本市危機管理監 井上学氏

案件名：熊本地震の行政対応 ～失敗から学んだこと～

(5) 平成30年11月30日 委員会開催（第5回）

ア 議題

(ア) 熊本地震の行政対応 ～失敗から学んだこと～

(イ) 調査・研究テーマ「減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方」について

イ 参考人講演概要

ウ 委員意見概要

(6) 次回委員会（第6回）

当日の概要を記載

5 減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方についてのまとめ  
委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載